

名畑／テーマで話す。よろしく
お願いいたします。

私は全国でファシリテーターとして活動。地域で暮らす人の意見を聞くのが大切。

参加者の発言をよく聞き、見える化する。白板や模造紙に書く。議論の到達点を共有、ステップアップする。

すると、参加者が主体的にアイデアを出し、実践の担い手になる。議論の見える化と共有が重要。

活動の現場は、地域の居場所づくりや公共の建物を作るときのワークショップなど。専門家や市民など多様な人が集まる。議論を見える化し、ステップアップする。そして計画づくりに役立てる。

用語解説へ。

グラフィックレコードとは、会議や講演内容を文字やイラストで、リアルタイムに記録すること。

ファシリテーションは、分かりやすく促すこと。グラフィックレコードと組み合わせると、ファシリテーション・グラフィック。

これは、発言をリアルタイムに記録しながら、進行を分かりやすくし、議論を促す技術。

リアルタイムの記録にファシリテーションが加わる。すると、分かりやすく促し、未来の議論につながる。

場により、グラフィックレコードや、進行役でファシリテーション・グラフィックもする。

基本は記録が重要で、これがグラフィックレコード。

座談会があるとする。特徴ある発言を引き出し、キーワードを目の前で書く。iPadで書き、投影して進行することもある。その人らしい発言を短く、文字やイラストで表すよう心がけている。進行もするときは、ファシリテーショングラフィック。

発言内容を書き留める。生き生きした発言を見える化して、前向きな議論につなげる。

これが私たちの仕事。